

**B 個別学習 (B 2)**

主な学習活動

「教育作品展」を鑑賞し、様々な作品の良さを味わう。

**1 本時のねらい**

いわき地区の小・中・支援学校が共同で開催している「教育作品展」(webページ)を鑑賞し、自他の作品の良さに気づき、主体的に創造活動に取り組む態度を育てる。

**2 主に活用したICT機器・コンテンツ等**

電子黒板

タブレット

Google Forms

**3 参考にしてほしいポイント**

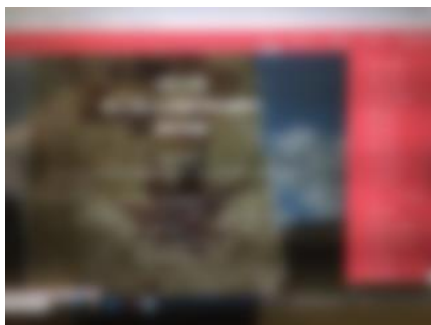
例年、大きな会場を借りて開催していた展覧会だが、感染拡大防止のため、この3年はweb上での開催となっている。webの利点を生かし、多くの学校の多様な作品が整理された見やすい形式でアップされている。授業では、グーグルフォームを利用することで感想・意見の回収、交換なども容易にでき、特別支援学級生徒にとっては、合理的配慮としても活用が期待できる。

段階 場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自のタブレットからwebページを開き、各学校の作品を閲覧する。</li> <li>・感想や意見をまとめる。</li> </ul>	<p>各家庭に配布されたQRコードをタブレットで読み込み、webページにアクセスする。難しい場合は生徒のクラスルームにアドレスを送る。ページが開いたら自由に学校を検索し、作品鑑賞を行う。感想や気になる作品、自分でもやってみたい作品などをピックアップし、グーグルフォームに入力、投稿する。</p>

タブレット

+

電子黒板

**4 活用効果**

多くの多様な作品を短い時間で鑑賞することができた。自分の考えをまとめることも容易にでき、積極的に活動する姿が見られた。